

意見聴取の現在（7月1日）までのまとめ

■意見の募集結果

募 集 期 間	令和8年6月5日（金）給食センターだより発送
提 出 件 数	20件

寄せられたご意見

（ご意見につきましては、できる限り原文のとおりとし、受付順に掲載しております。）

受付番号	受付日	回答者	意見
1	6月5日	小学生の保護者	プラスチック食器で化学物質が実際どれほど溶け出す可能性があるのか。傷や薬品によってどれだけ廃棄するプラスチック食器が出るのか（磁器製の廃棄と比べて）。 食育の観点からいうとご家庭で陶器製の食器は使っているだろうしそこまで給食でこだわる必要は無いと思う。 時間が限られる中で割れた食器の後始末など先生方は大変だと思う。給食センターの方も細かな破損チェックなどは大変だと思う。 1番はこども達の安全なので誤食や怪我の可能性があるので心配。プラスチック食器に戻していいのではと思う。
2	6月5日	中学生の保護者	現行のままで良い。 プラスチック製と比較して衛生面、健康面で優れている。 重さがデメリットであるならば、負担のかかる児童への仲間の助け合い精神を養う機会にもなる。 割れた時のリスクもあるが、取り扱い方や割れた時の弊害も含めて食育と捉えて良い。 乱暴な扱いや不注意で失う物があることを知ることも学ぶチャンス。 メインで楽しい食缶を失わないためにみんなで考え、次につなげる話し合いを教職員が促してくれたら素晴らしいことです。 いつでも代わりの物があったり何も考えずとも余るほど満たされることは幼児期では重要ですが、小中学生レベルでは必要はないと感じる。 いまだ有料ではあるが当たり前にも恵まれた給食制度がある有り難みと、食材や生産者や調理員、配達業者や給食当番への感謝を込めた「いただきます」を育むことを期待します。

3	6月5日	中学生	プラスチック製食器は知らず知らずに体内にマイクロプラスチックが蓄積されていくのでできる限り使用しないでほしいです。 プラスチック製食器等が手軽に手に入る昨今、食器の扱い方などに注意しながら使用する、学ぶ機会としてできる限り成長期の身体によりよいものを使用してほしいです。
4	6月8日	小学生の保護者	江別に転校してきて、陶器製の食器を使っていることに驚きました。給食センターで劣化の確認をされているとのことですが、劣化で破損するのではなく落として破損させる可能性が高いのではないかと思います。 中学生なら陶器でも良いかもしれませんが、小学1年生で割れる可能性のある食器を使わせること自体無理があるのではないかと思います。食育への影響があるかどうかとも疑問です。 ものを大切にするようにあえて割れる可能性があるものを使っているのであれば、安全性を優先して高学年からの使用あるいは中学生からの使用で良いのではないのでしょうか。 現在の陶器は中学生のみにするか、バザーなどで無償譲渡あるいは低価格で販売するのはどうでしょうか。
5	6月8日	小学校高学年 (5・6年生)	落としたらすぐ割れて、危ないからプラスチックのお皿がいいです。
6	6月8日	小学校高学年 (5・6年生)	プラスチックは、ちょっと嫌です。 割れるという問題は、大問題ですけど、プラスチックだと、ちょっと食欲がなくなりそうなので落とさないように気をつけるので変えないでほしいです。
7	6月8日	小学校高学年 (5・6年生)	割れにくい強化磁器や樹脂製の食器や軽量で衝撃に強い素材など。
8	6月9日	小学校低学年 (1・2年生)	プラスチックの方がいいです。 食育よりも安全の方が大事だと思います。 重たいのも子供達がつたいへんそうです。
9	6月9日	小学生の保護者	強化磁器製の食器変更に賛成します。つい先日、準備中に食器が割れ食缶に割れた破片が混入したかもしれないので、他学年から分けてもらったという事がありました。 また、この10年あまりで発達に問題を抱える児童生徒が倍増しています。全員が支援級に入るわけでもないのに、いつどこで想定外の事故が起こるかもわかりません。割った食器は武器にもなり得ます。 是非早めの対策を求めます。

10	6月9日	小学生の保護者	安全な食器への変更に賛成です。 我が子に絶対にケガをさせたくないとまでは言いませんが、わざわざケガをするリスクをとる必要はないと思います。 自宅であれば食器が割れても親が近くにいますが、学校では必ずしも先生が近くにいるとは限らないと思います。 なんでもかんでも学校に負担がいくのは良くないと思います。食育への影響というのもよくわかりません。 どんな食器であっても同じ食器ですし、それぞれの特性を活かした食育ができると思います。 陶器の食器はすぐにやめてください。
11	6月9日	小学生の保護者	プラスチック製食器への変更に大いに賛成します。というか早くしてください。今さらです。 現在の強化磁器製食器について、「重い」、「割れた」、「破片が飛んだ」、などのことを少なくない頻度で我が子から聞きます。 そのたびにゾッとします。とにかく子どもがケガをしないか心配です。 こんな危険な食器を使い続けて、割れた破片で我が子が傷ついたり、破片を飲み込んだりしたら、私は絶対に許せません。 そのような事故があったら、誰がどのように責任を取っていただけるのですか？ 賠償とかはいらないので、我が子を元に戻してくださいね。 そもそも、なぜ、このような危険な食器を使い続けているのですか？ プラスチックの食器で何か悪いことがあるのですか？ 化学物質が溶けるのですか？その物質は、絶対に体に害があるのですか？ 破片で跡が残るようなケガをする以上にリスクがあるのですか？ いや、現代のプラスチック製食器には、そこまでのリスクは無いことを知ってます。 検討委員会というもので考えているようですが、委員の方は当然皆さん、子を持つ親なんですよ？ 子を持つ親なら当たり前に、「本気で」子どもの心配をしますよね。 ならば、検討の答えは一択であると思いますよ。プラスチック製への変更です。 まさか、まさかとは思いますが、「プラスチックが環境に良くない」とかの戯言のせいで 我が子が日々危険にさらされているなんてことはありませんよね。 環境問題と我が子の安全を天秤にかけないでください。環境対策は別でやってください。 「環境が〜」とか言っている人は、さぞ崇高な方なのだと思いますが、結果として、子どもたちの心配はできていませんね。 綺麗ごとを言いながら、どうせ他人の子どものことなんか「本気で」心配はしていないのでしょう。 ご自身の子すらも「本気で」育てたことがないのでは？ あと、食器は食育には影響しません。 「物を大切に作る心」という生きる上で基本的なことは、当たり前私たち親が教えます。 そんなことまで学校にお願いしません。とても恥ずかしい、厚かましいことだと思います。 強化磁器で教育したい方は、ご自宅でケガのリスクと共にどうぞご勝手に。周りを巻き込むな。 とにかく、いち早く我が子を危険な状況から解放してください。

12	6月10日	小学校高学年 (5・6年生)	いつも子ども達のために美味しい給食を提供して頂きありがとうございます。給食用食器の取り扱いにつき家庭で困った意見は聞いたことはありません。今ある物を大切に長く運用された方が費用やゴミの削減につながると思います、買い替えのタイミングで試験的に運用していく、徐々に揃えていくなど、一度に全て揃える必要はないと思います。
13	6月11日	小学生の保護者	このままでいいと思います。 食器は割れる物だからこそ、気をつけて扱うことを学ぶと思います。幼児ならまだしも小学生なので、割れた時の対応も含めてこども達にとって今後の学びになるのではないのでしょうか。 割れたことで、食べられなくなったり、多少の怪我は仕方ないことだと思います。 (そういう経験もしても良いのでは。) 丈夫な物に変更しても完全に安全であることはないので、充分に気をつけながら今の食器を大切に使って欲しいと思います。
14	6月11日	小学校中学年 (3・4年生)	まず、全く割れない食器は存在していないことを前提に考えたい。 自身が小学生の頃はプラスチック製弁当箱入りのお米にプラスチック臭が移っているのが嫌だった。(市外の学校では陶磁器の茶碗だった。)茶碗が割れることは家庭でもあり得ることで、その都度対処すれば良いと思う。むしろそうした事態には対処できるよう教育して欲しい。…願わくば、廃棄の際は、食品ロスの無いようコンポストを学校に確保するなどどうか。市の協力は得られないのか？ 昨今のナフサ不足を思えば今からプラスチック製の食器を増やしていくことは社会教育にも環境教育にならない。地産地消の視点で江別の焼き物を活用する、レンガのお皿を生産する、自分の茶碗は自分で作る(校外学習をかねる)などは、需要と供給の相互作用によって夢物語ではなく検討の余地はあるのではないかと。すぐに移行できないので〇〇年計画、〇年生試験的導入など。 または、給食費を還元しつつ弁当持参日を増やし、(個人的には望んでいないが、給食にお世話になっていることを自覚する機会であると共に、市民として未来の子どもの社会に貢献していけることでもあると思う。)その分、給食センター職員の心身にとってもゆとりのある管理日を確保する。事故は切迫した状況で起きがちではないのか？
15	6月11日	小学生の保護者	私が小学生の頃はステンレス製の食器でした。丈夫で落としても割れず、かつ軽くて児童でも扱いやすかったと記憶しています。 プラスチック製は劣化が早く傷に雑菌が溜まり不衛生だと思います。 現在の強化磁器製は割れた時に鋭利な破片が飛び散り危険なので早急に変更を望みます。
16	6月12日	小学校低学年 (1・2年生)	今回の給食センターたよりを通じて、給食用食器についての検討事項を知る事ができました。 私は個人的には、これまで通りの磁器製の食器が良いと思います。近年は、安価なプラスチック素材のものが多く、子供達の周りはプラスチック製品で溢れています。だからこそ、重さ、割れることに注意するなど、一見デメリットと捉えられる部分も子供達の学びとして、「経験」させるべきかと思います。 また、家庭でも本物に触れる機会を設けるよう呼びかけるなど、子供達を取り巻く周りが連携して、本来の素材を大切にしていける教育であってもらいたいと思います。

17	6月13日	小学生の保護者	給食だよりを拝見しました。 子ども本人からワレモノの食器を使っているということを聞いた時も驚きましたが、今回おたよりに記載があった通り「年間で1300件ほどの破損が起きている」という旨も驚きました。 栄養や味はもちろんですが安全性は何より大切だと思っていますので、今回このように教育委員会で検討していると知ることができて非常に良かったと感じています。 一保護者としての意見ですが、検討されていた材質以外にもステンレス食器はどうかと思い浮かびました。やはりコスト、衛生面、見栄えや全国使用率などの点で課題が多いでしょうか。 子どもたちがこれからも楽しい食事時間を過ごせるよう、良い結論に至ることを願っております。 お忙しい中恐縮ですが、お読みいただければ幸いです。
18	6月13日	小学生の保護者	学校に給食室があるわけじゃないので、移動の際に、負荷がかかって劣化してしまうのは仕方ないのではないのでしょうか？強化磁器製のお皿のままでいいと思います。食事の温かさが保てるのと、食事をする上での品の良さ。給食を美味しく感じるアイテムの一つだと思います。配膳係りのお皿を見て、ヒビが無いのか気付く注意力も養われると思います。大人が何でも子供から危機を遠ざける必要は無いのではないのでしょうか？アルミやプラスチックの食器にしまうと、せっかくの食事がよそったことで冷えてしまったり、冷たいお皿で食事が美味しく感じられなかったりしてしまうのも淋しい気がします。
19	6月14日	小学生の保護者	現在、小学生2人、中学生1人と、毎日おいしい給食にお世話になっている母です。ありがとうございます。 私自身も江別で育っているのですが、給食も変わったところと変わらないところがあり、日々、懐かしいなあと思いながら、給食だよりを拝見しています。 私の時代の給食は、みどりの深皿と黄色の浅皿、素材はプラスチックでした。現在の食器はとても立派で、進化にびっくりしました。割れる危険性がある事も聞いて、小学校低学年の我が子が割ってしまわないかという親としての不安もあります。 食育の面で、このような食器になったというのも、素晴らしい取り組みだと思います。 ただ、今回給食の食器について検討しているとの事でしたので、意見を述べさせていただきます。 実は以前、給食センターへ見学に行かせていただいた事がありまして、その際に、食器の値段を教えてくださいましたが、結構な金額という事で、年間1300件位の破損が起きている現状を考えると、食器の購入代もかなりの金額になるのではないかと思います。 プラスチック製のものにした場合のメリットやデメリット、食育の面での記載はなかったので、詳しくはわかりませんが、プラスチック製の食器を今後順次取り入れていく事も良いのではないかと思います。 私の時代はプラスチック製でしたが、落としても中身だけが飛び散るだけで、特別食器の破損というものは、なかなかなかったと思います。 現在の子どもたちは、強化磁器食器に慣れているので、プラスチック製に変わることに違和感があるのは、確かだと思いますが、これも例えば1年生からとか、順次切り替えていく事により避けられることかと思えます。

			一気に食器の変更を行うには莫大な費用がかかったり、現在使用の食器の廃棄ももったないと思いますので、例えば、低学年からプラスチック製の食器を導入したり、学校ごとに変更してみたりと何年にも渡り、ゆっくりと順次変更していくのはどうでしょうか？ ゆくゆくは、小学生はプラスチック製、中学生は強化磁器食器製と区別しても良いかとも思います。その他にも色々な方法があると思います。 年間の破損件数がかなり多いので、破損していくものを補充していくより、プラスチックに変更していく事で順次プラスチック製の食器に切り替わっていくという方法がコスト的にも良いのではないのでしょうか？ 現在、プラスチックの原料が不足している状況なので、一概にこの方法が良いとも言えませんが。ご参考になれば、幸いです。 ありがとうございます。 今後の給食にも、期待しております。 よろしくお願いいたします。
20	6 月 22 日	中学生の保護者	食器をプラスチック製にするのは、良いと思います。 子どもたちに事故などが起こる前に、対処していく方がいいと思います。 今の食器は、処分するのも良いですが、傷の無い綺麗なものは払い下げ(入札など)をしても良いかと思います。